

Ⅲ. 地域福祉の展開

1. 地域福祉活動の実施計画の体系

基本目標	地域福祉活動の具体的取組み	
福祉のネットワークづくり	(1) 社会参加・交流の場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ①交流活動等情報の普及促進 ②生涯学習・福祉教育の充実 ③地域住民や各団体の参加・交流の場づくり
	(2) 企業・民間団体等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ①自治会・老人クラブ等との連携 ②福祉団体活動の支援・連携 ③商店街・事業者等との連携・協働
安心できる日常生活の支援	(1) 住民による助け合いサービス	<ul style="list-style-type: none"> ①地域福祉コーディネーター等の養成 ②地区のサロン・共同農園等の運営支援 ③新しい生活支援サービスの開発 ④住民参加型サービスの充実 ⑤見守り活動の促進
	(2) 社会福祉協議会の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ①社会福祉協議会の組織力強化 ②活動支援のしくみの整備 ③地域ささえあいボランティアなど受託事業の充実 ④高齢者在宅サービスセンターなどの事業の充実 ⑤福祉・医療等人材の養成
ボランティア活動の推進	(1) ボランティア個人・団体への支援活動	<ul style="list-style-type: none"> ①ボランティアセンターの運営改革 ②ボランティアの理解促進運動の展開
	(2) ボランティア活動のコーディネート	<ul style="list-style-type: none"> ①新たなボランティアメニューの開発 ②「ボランティア通信」の内容の見直し